

川崎縦貫道路等の早期整備に係る要望書を提出致しました

今月18日に、川崎商工会議所、川崎市の幹線道路の整備を促進する会及び川崎市の3者連名にて「川崎縦貫道路等の早期整備」に関して別添のとおり共同で国土交通省並びに神奈川県選出の国会議員の方々に要望を致しましたのでご報告致します。

1 日 時 平成28年 8月18日（木）13時30分

2 場 所 国土交通省及び自民党本部、議員会館

3 要 望 先 国土交通大臣及び神奈川県選出国会議員 他

4 要 望 者 川崎商工会議所 会 頭 山田 長満
川崎市の幹線道路の整備を促進する会 会 長 山田 長満
川崎市 市 長 福田 紀彦
(代理 副市長 三浦 淳)

5 要望内容 ※詳細は別添の「要望書のとおり」

(1) 川崎縦貫道路Ⅱ期計画の早期計画具体化

(2) 国道409号の先行整備及び国道15号～国道1号のバイパス化などの整備の早期実施

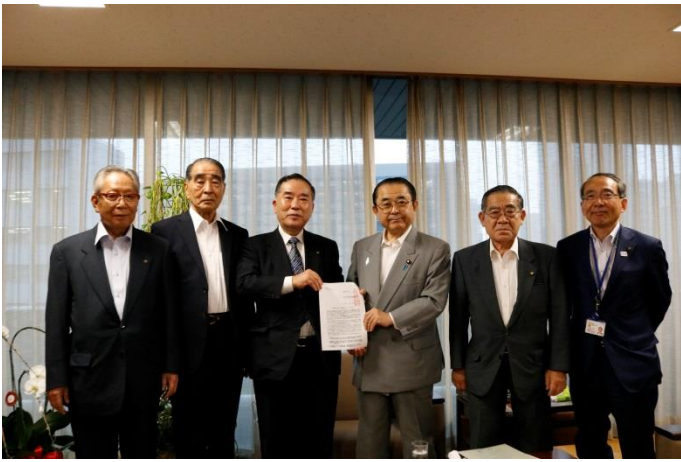
(3) 羽田連絡道路の早期整備等

これに先立ち、同日午前川崎商工会議所と川崎市幹線道路の整備を促進する会の2者連名において、首都高速道路株式会社 代表取締役社長 宮田 年耕氏に要望書を提出しております。

<問合せ先>

地域産業部 事業課 久保田・吉田

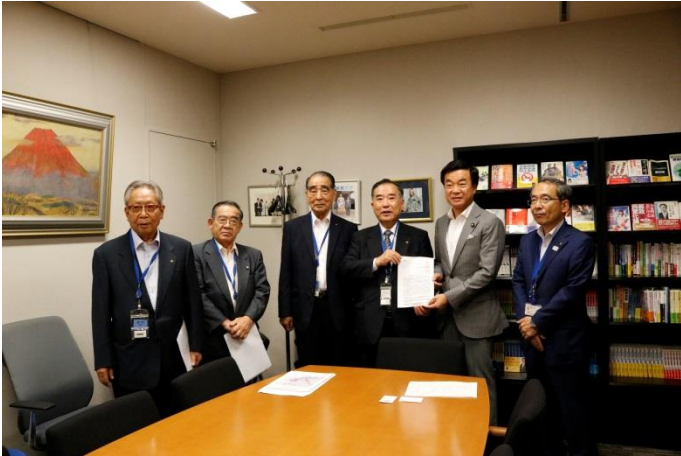
電話：044-211-4113



田中 和徳 衆議院議員



中山 展宏 衆議院議員



松沢 成文 参議院議員



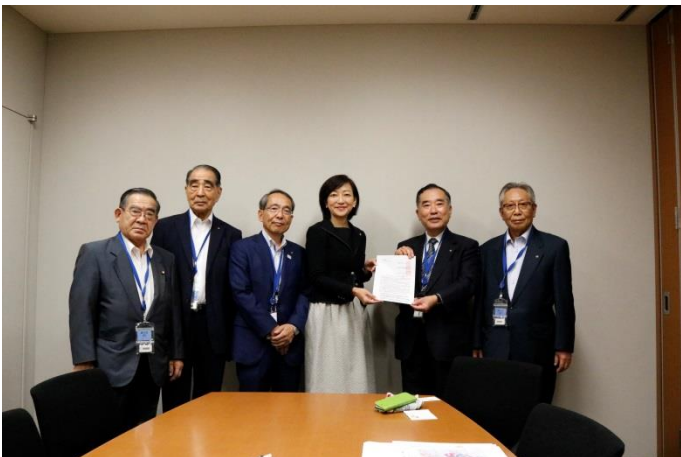
中西 健治 参議院議員



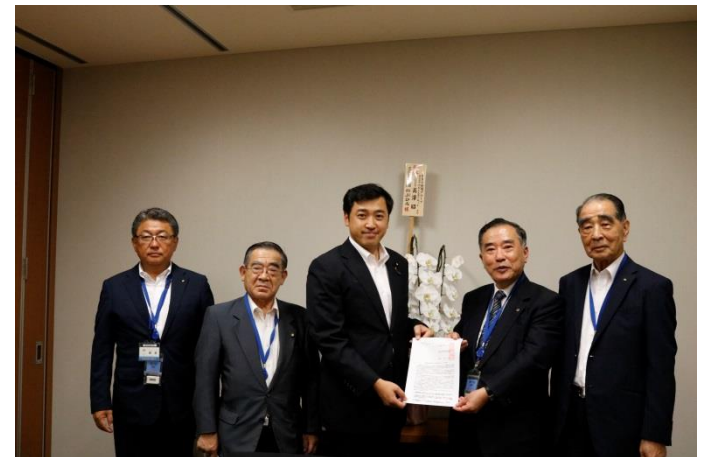
島村 大 参議院議員



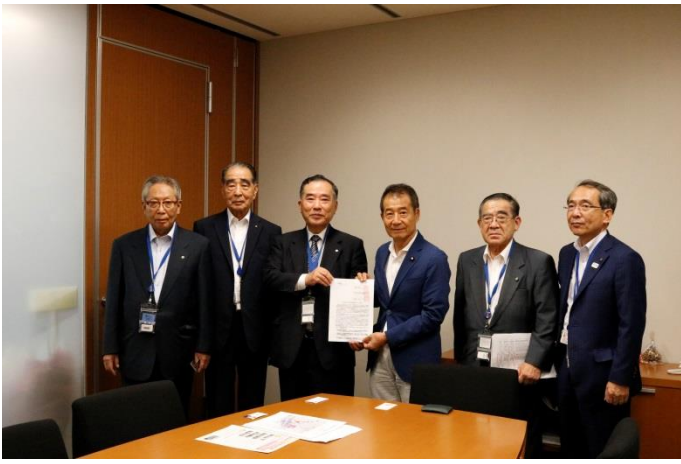
藤末 健三 参議院議員



牧山 ひろえ 参議院議員



三浦 信祐 参議院議員



真山 勇一 参議院議員



花岡 洋文 国土交通審議官



石川 雄一 道路局長



増田 博行 大臣官房審議官



首都高速道路(株) 宮田 年耕 代表取締役社長



平成28年8月18日

国土交通大臣
石井 啓一 殿

川崎商工会議所
会 頭 山 田 長 満



川崎市の幹線道路の整備を促進する会
会 長 山 田 長 満



川崎市長 福 田 紀 彦



川崎縦貫道路等の早期整備について（要望）

川崎市は、益々重要度を高める羽田空港と京浜港湾を至近に有し、首都圏における立地優位性や高度な研究開発機能の集積などを強みとして、臨海部を中心に既存産業の高度化・高付加価値化や先端医療、科学産業の集積・創出、物流機能では冷蔵容積がわが国で最大となるなどにより活力ある地域が形成され、持続的な発展を続けています。

また、「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」として、多摩川を挟んで羽田空港の対岸に位置する殿町地区を中心に、わが国の国際競争力の強化に資する国際戦略拠点の形成を進めているとともに、川崎市と大田区を含めた東京圏が国家戦略特別区域に指定されていることから、国際的ビジネス拠点の形成を促進するための環境整備が必要であり、交通機能の更なる強化が急がれています。

加えて、川崎臨海部は東扇島基幹的広域防災拠点やエネルギー供給施設の集積など首都圏における重要な役割を担っているエリアを有しており、災害時における交通機能の確保という観点からもミッシングリンクを解消する強固な幹線道路整備が不可欠です。また、東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れた交通機能の強化に取り組むことが必要です。

そうした中、川崎縦貫道路や一般国道357号などの幹線道路ネットワークの整備や羽田空港を中心とした成長戦略拠点の形成に資する羽田連絡道路の整備に向けた取組が進められており、本年2月には国道357号の多摩川トンネルが事業着手され、羽田連絡道路については「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」において構造形式の最有力案を確認するなど、今後益々首都圏幹線道路ネットワーク整備の推進が求められるところです。つきましては、一刻も早くミッシングリンクを解消し、川崎市の立地優位性を活かした国際的ビジネス拠点強化、災害時緊急輸送及び迂回機能の強化、環境改善、新産業誘発の強化など多様な効果を生む次の3点の幹線道路整備にご高配賜りたくお願い申し上げます。

併せて、社会資本整備を進める上での幹線道路整備及び老朽化対策の推進の予算についても確保されるようお願い申し上げます。

1. 川崎縦貫道路Ⅱ期計画について、東京外かく環状道路（東名高速～湾岸道路間）との一本化を含めた幅広い検討を進め、早期に計画の具体化を図ること。
2. 川崎縦貫道路Ⅰ期事業の街路計画を基本に、国道409号の一般部の先行整備や川崎駅周辺の交通円滑化のための国道15号～国道1号間のバイパス化などの整備について、早期実施を図ること。
3. 羽田連絡道路の2020年までの完成に向けた取組を進めるとともに、一般国道357号の未整備区間について、事業費を確保し、着実な整備を進めること。

以 上